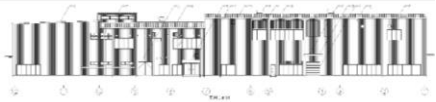


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	宇部マクセル株式会社 機能膜堺 第3	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市西区築港新町3丁1-1.5	構造	S造
用途地域	工業専用地域 法第22条区域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年12月25日
敷地面積	7,450 m ²	作成者	株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所 植田
建築面積	5,872 m ²	確認日	2018年12月25日
延床面積	8,298 m ²	確認者	株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所 植田久



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	堺市西区の工場敷地内に増築される工場の計画である。LED照明の採用などによる省エネルギーへの配慮や節水型機器の採用やリサイクル材の採用による資源保護に配慮した計画である。	その他 特になし。
Q1 室内環境	居室空間は全面に規制対象外、告示対象外の材料を使用するなどして空気環境に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	LED照明の採用などにより省エネルギー性能に配慮している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用せず、大気汚染防止に配慮している。
Q2 サービス性能	十分な天井高さで利用者の快適性に配慮するとともに、階高さ・壁長さ比率に余裕をもたせ更新性向上を図っている。またダクトや配管材料などは更新必要間隔の長いものを採用し建物の耐用性向上に配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	節水機器を採用し水資源保護に配慮、またリサイクル材や再利用可能なユニット部材を用い省資源に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	宇部マクセル株式会社 機能膜堺 第3工場建設工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市西区築港新町3丁1-1,5,6,7,8,13,15,16,17,18,19,20,21,22,27,4丁1-1,2	1.1	B+
	主用途/延床面積	工場 / 8,297.51 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	★★★★●
みどり・ヒートアイランド対策	2	★★●●●
エネルギー削減	5	★★★★★
建物の断熱性		★★●●●
安全快適な暮らし	2	★★●●●
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.2	4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	2	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		2.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0
建物の断熱性	評価項目	スコア	0.0	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	2	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値		3.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		1.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	2.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	